

事業所名

放課後等デイサービス ジャンプジャンプ緑ヶ岡

支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念		誰からも「愛され、信頼される」会社として成長していく 社員が自信を持って笑顔で輝ける会社であり続ける 地域に根差し、進化し続ける会社						
支援方針		未就学児から高校3年生までを対象に、体育館で専門の指導員と一緒にトランポリン・器械体操(マット、跳び箱等)を始め、ボール、縄跳び、リズム体操などの運動を行い、身体から脳を刺激し、五感に働きかけ全身の感覚や運動能力、集中力の向上を目指します。 『動から静』への切り替えを意識しながら、グループ活動などを取り入れ、社会性を育みながら特性に合わせた療育を行います。						
営業時間		11時	30分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	活動前後の準備や片付けを通じて、自己管理能力の向上を支援 体育館での活動時のマナーやルールを学ぶことで、生活習慣の定着を促進 自分の状態（疲れやすさ・集中力の持続時間）を理解し、適切に休息を取る力を育む 成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めながら主体性を伸ばす						
	運動・感覚	トランポリンや体操、その他運動を活用し、バランス感覚や体幹を強化 ボール遊びや縄跳びを取り入れ、筋力や持久力を向上 リズム体操を通じて協調運動を促進し、身体の使い方を学ぶ 五感を刺激する活動を取り入れ、感覚統合を支援						
	認知・行動	運動と学習の切り替えを意識し、「動から静」への移行をトレーニング 指示理解を促し、集中力や注意力の向上を目指す トランポリンや体操、その他運動を通じて、空間認知や計画的な行動を学習 チャレンジする機会を設定し、成功・失敗の経験を通じて自己肯定感を育む						
	言語 コミュニケーション	他児やスタッフとの関わりを通じて、適切な自己表現や意思伝達を促進 グループ活動を通じて、相手の話を聞く力や順番を待つ力を養う 感情表現が苦手な児童には、リズム運動や身体表現を活用したアプローチを実施 活動を通して、相手の気持ちを考える機会を作り、言葉でのやり取りを練習						
	人間関係 社会性	グループ活動（チーム対抗ゲームやリレー等）を通じて協力や助け合いを学ぶ ルールを守る活動を取り入れ、社会的ルールの理解を深める 成功体験を共有し、自信をつけながら他者との関わり方を学ぶ 運動を通じて、達成感を味わいながら相手への思いやりを育む						
家族支援		保護者への日々のフィードバックを行い、家庭での接し方や支援方法を共有 家庭と連携し、児童の発達状況や課題に応じた個別支援計画を策定 保護者の悩みや負担を軽減するための情報提供や支援制度の案内			移行支援		児童の進学・進級に向けた適応支援を実施し、学校生活へのスムーズな移行をサポート 高校卒業後の就労や社会生活を見据え、自己管理能力や対人スキルを養成 地域の就労支援機関と連携し、長期的な視点で児童の成長を支援	
地域支援・地域連携		地域の学校や福祉機関、医療機関と連携し、児童の成長を総合的に支援 地域のイベントなどに参加し、社会とのつながりを深める機会を提供			職員の質の向上		定期的な研修会を開催し、療育や障がい支援に関する最新知識を習得 ケーススタディや事例共有を通じて、支援スキルの向上を図る 外部専門家との連携を強化し、専門的な支援の質を高める 職員同士の意見交換を活発に行い、より良い支援方法を模索する	
主な行事等		夏季・冬季レクリエーション週間・ハロウィンやクリスマスなどの各種季節イベント・トランポリン演技発表会(2年に1度)など						